

増加する交通事故に歯止めを

4月5日、産業文化会館前で春の全国交通安全運動出発式が開催されました。

長野中学校吹奏楽部によるTBSテレビ日曜劇場『陸王』の劇中歌「ジュピター」などの演奏後に、交通安全パレードがスタート。横断幕やのぼりを持った参加者らは、増加する交通事故に歯止めをかけようと郷土博物館までの道のりの中、道行く人に交通安全を強く呼びかけていました。



書で伝える万葉ロマン 市内で詠まれた歌寄贈

4月2日、近代詩とかなを専門とする書家の平田幸邦^{こう}さんから万葉の書が市に寄贈されました。平田さんは、県内で詠まれた万葉集の歌を書にしたための作品を制作しています。今回、そのきっかけとなった歌が詠まれたとされる小崎の沼が現在の本市付近とされていることから本市にまつわる二つの歌を書いた作品が贈られたものです。



礼節を重んじ真剣勝負

4月15日、行田グリーンアリーナ柔道場で行田市柔道連盟主催の第94回行田市春季柔道大会が開催されました。

この日、市内外から集まった選手は就学前の幼児から中学3年生の生徒まで341人。礼節を重んじながら繰り広げられる真剣勝負とたくさんの声援により会場は終始熱気に包まれていました。



自転車や徒歩で楽しむ春の行田

3月25日、行田ふれあいポタリング&ウォーキング2018が行われました。

ポタリング30キロコースとウォーキング10キロコースの2コースが用意されたこのイベントには、市内外から307人が参加。行田市バスターミナルを出発した参加者は、自転車で福川・利根川の土手沿いや古代蓮の里などを走り、徒歩で足袋蔵の街並みやさきたま古墳などをめぐりながら、春の行田を楽しみました。



ドラマ『陸王』の福澤監督が 行田で講演

4月8日、産業文化会館前およびホールでは、行田さくらロータリークラブが中心となり「国際ロータリー第2570地区地区大会」が開催されました。

同館前ではステージイベントや行田物産展が行われ、多くの来場者でにぎわいました。また、同館ホールでは、TBSテレビ日曜劇場『陸王』で演出を手掛けた福澤克雄さんによる記念講演『陸王の撮影を通して見た行田』が行われました。福澤さんからは「ドラマの大成功は、行田の皆さんが協力してくださったおかげです」と感謝の言葉が述べられました。



『陸王』の世界に浸る

5月6日まで商工センターホールで「陸王展」が開催されています。

TBSテレビ日曜劇場『陸王』の劇中で使用された衣装や小道具などを一堂に展示。来場者は用意された「こはぜ屋」のはんてんを着て展示品とともに写真を撮ったり、撮影現場の様子を記録した写真展示などを見ながら、感動を呼んだ『陸王』の世界に浸っていました。

